



令和4年度 西五百川小学校だより

ポ プ ラ

第9号

令和5年1月12日

校長 鈴木正直

新年 明けまして おめでとうございます!



この門松は、阿部正春様
(夏草区長)が心を込めて
製作してくださいます。
ありがとうございます。

西五百川地区の皆様におかれましては、おだやかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年も、本校の教育活動に対する温かいご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、幸多き年になりますように！お祈り申し上げます。

1月6日(金)に3学期始業式を行いました。子ども達が、明るい笑顔で凛として立つその姿は、とても美しく、やる気にあふれていました。子ども達の、新しい年への思いが姿に表れていて感動しました。また新たな気持ちで職員一同、子ども達の初心を大切に育んでいきたいと思ひます。

(※ 3学期始業式の校長式辞から・・・)

今日の始業式もまた、「友情」を仰ぎながら、こうしてみんなの顔が見られること、声が聞けること本当に嬉しく思います。今朝、北風にも雪にも折れることなく、たくましく立つポプラと一緒にみなさんを待っていました。みんな、元気にあいさつし、この坂道を前かがみになって登ってきました。力強くてたのもしいです。



さて、今年は十二支でいうと「うさぎ年」です。これまでの努力が実を結び、勢いよく飛躍する縁起の良い年になると考えられています。うさぎといえば、何を思い浮かべますか。耳が長い、飛び跳ねる、すばしっこい、かわいい……。みなさんも、うさぎのように、優しくておだやかで、耳を立て人の話をよく聞いて、素直で賢く、ぴょんぴょんと成長できる年にしてほしいと思ひます。なりたい自分に向かって、たくさんの方にチャレンジしましょう。うまくいったり、いかなかったりしますが、決してへこたれることなく、前にぴょんぴょんぴょんと跳ね上がってください。そして、みんなが、最後は「笑顔」になれればいいなあと思ひます。

これからも、家族も先生たちも、みなさんの夢と成長を一生懸命に支え、応援していきます。

新春 書き初め大会

令和5年



合言葉は「やっぱり 笑顔！」

1月6日（金）3学期初日に「書き初め大会」をしました。今年度も書家の長岡輝美先生（常盤）に12月から指導を受けてきました。当日も子ども達に寄り添いながらアドバイスしてくださいました。さらには、子ども達が考えて選んだ、「今年の大切にしたい言葉」である『笑顔』の文字を特大紙に揮毫（きう）していただきました。「友情」から「笑顔」にバトンタッチです。大迫力の力強い筆さばきに、「みんなを笑顔にする」「自分も笑顔になる」という思いを新たにしました。目標をもって、笑顔で明るく前向きに生きていこうとする決意が感じられる、素晴らしい作品が完成しました。その後、揮毫の勢いをイメージしながら、子ども達は集中して真剣に書き初めに臨みました。3～6年生は体育館で毛筆、1・2年生は教室で硬筆で書きました。静けさの中で、誠実に筆を走らせるその姿に感動しました。みんながんばった甲斐（かい）があって、どの字も力強く、上手に書き上げることができました。玄関ホールに展示してありますので、是非ご覧ください。



書き初めとは、年が明けてから書く初めての書のことを言います。書き初めをすることで、字や書道がうまくなり、勉強もよくできるようになると、昔から言われています。また、目標達成に向けてうまくいくことを願うという意味でも行われています。書き初めで書いたものは、お斎灯（どんと焼き）の火の中に入れて燃やすことが一般的とされており、この火の中に入れたときに、火の勢いで書き初めの紙が高く舞い上がるほど、字がうまくなると言われています。



1年生



2年生



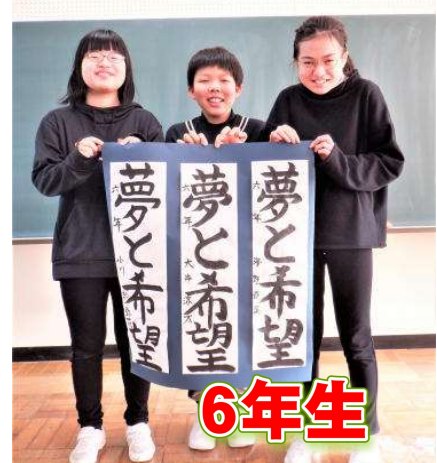
3年生



4年生



5年生



6年生

入賞おめでとうございます！

審査の基準：太く、大きく、バランスよく
つけ(始筆)、とめ(終筆)、名前

1年生	金賞：高山 司	銀賞：阿部 桜空
2年生	金賞：樋口 瑠月	銀賞：白田 悠佳、羽柴 アイペリ
3年生	金賞：長岡 希海	銀賞：小川 竜輝
4年生	金賞：阿部 颯二郎	銀賞：阿部 蒼士、白田 芯
5年生	金賞：樋口 心葵	銀賞：阿部 廉士、佐竹 愛菜
6年生	金賞：大井 涼太	銀賞：海野 優菜

